

表面状態に関するポイント

溶融亜鉛めっきの前処理工程内で除去されないものを次に挙げます。

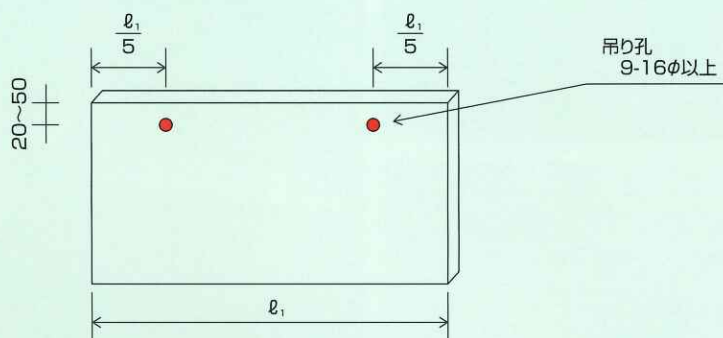
厚いニスの付着、ニスの焼付、ペンキ、スパッタ防止剤、油性ペイントマーカー、鋼材に貼られているラベルの接着剤、溶接スラグ、スパッタ、鑄砂、ひどい赤錆、熱処理による厚いミルスケール

これらは事前にブラスト等で除去しておく必要があります。

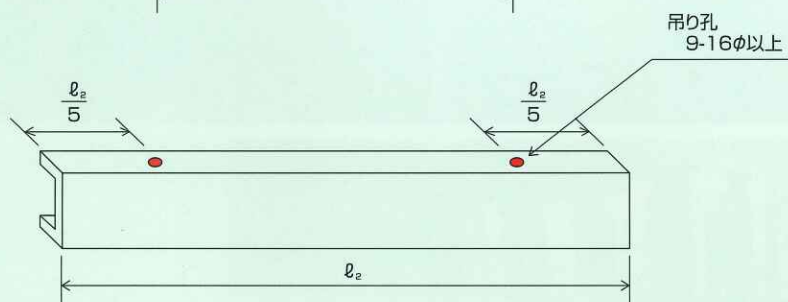
吊り手に関するポイント

溶融亜鉛めっきの作業は、総てクレーンで吊って行いますので、吊る為の孔もしくは吊り金具を必要とします。

(例) 鉄板類



形鋼類(乱尺品)



肉厚加工品(吊り孔がない場合)

